

【胃内視鏡検査を受けられる方へ】

■ 検査の概要

口から細いカメラを挿入し、食道や胃、十二指腸を直接カメラで見る検査です。



■ 検査前のご注意

- 検査前日の夕食は21時までに済ませてください。 食物繊維や脂肪分の少ない消化のよいものをとるようにしてください。お酒は飲まないでください。
 - 検査当日は、朝絶食 してください。（検査が終わるまで何も食べないでください。）
当日8時までは、水は飲んでもかまいません。（お茶、コーヒー、ジュース、牛乳、飴等は口にしないでください。）
 - 薬を服用されている方は、前日・当日の薬の服用の仕方について、かかりつけの医師にご相談ください。原則として高血圧・心臓病・喘息・てんかんの治療薬については、病状の安定のため朝6時までに必ず服用していただくこととしています。
糖尿病・その他の病気で治療中の方は主治医にご相談ください。
 - 希望により検査で鎮静剤を使用することが可能ですが。ただし、使用される場合は、車や自転車等を運転してのご来院は絶対にご遠慮ください。
- ※道路交通法第66条を違反することとなります。
- メガネ、義歯は外しておいてください。女性の方は口紅を落としておいてください。

■ 検査後のご注意

- 鎮静剤の効果がある程度とれるまで（1時間程度）、病院で休憩してください。
また鎮静剤の影響は終日続きますので、 検査当日の車の運転、機械の操作、飲酒、重要な決定 は絶対にしないでください。
- 検査に使用した麻酔で喉がしびれたり腫れたりしますので、1時間は飲んだり食べたりしないでください。喉の違和感や痛みが続く場合は、来院していただけ、お電話にてご連絡をください。

■ 生検について

検査中に必要に応じて、生検を行います。

- 生検とは、粘膜（患部）の一部を鉗子でつまみ（生検）、組織の検査を行います。
これにより、病気を正確に診断することができます。
- 出血が見られた場合には、止血（内視鏡による）を行います。
- 生検された場合、健診料とは別に費用が発生いたします。（生検代は保険診療となります。）

その他、ご不明な点がございましたら遠慮なくご相談ください。